

# きずな一絆

## ～がん診療推進室NEWS～

2016年  
Vol.4

医療法人 清梁会  
発行所 高梁中央病院  
発行日 平成 29年 1月



備中松山城

### What's New -新着トピックス-

- 地域連携カンファレンスの開催
- 市民公開講座 in 高梁市健康福祉のつどい
- 地域ふれあい祭り with がん相談ブース
- 特別コラム

### がん相談支援センターからのお知らせ

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。  
がん相談支援センターでは、看護師や社会福祉士等の相談員が、「がん」についてのご相談をお受けしております。お気軽に御連絡ください。

## 地域連携カンファレンス

### 【がん治療と栄養管理】

平成28年9月、当院で地域連携カンファレンスを開催しました。今回は栄養科の協力の下に、「がん治療と栄養管理」というテーマを掲げ、栄養管理食を作り、試食しながらのカンファレンスを行いました。



「手軽にできる」「食べやすい」「栄養摂取効率が良い」を念頭に、ゼリープリン、ビシソワーズ、豆腐風栄養剤のアレンジレシピ（3種）（アレンジレシピは3種：きのこあんかけ、みそだれ、梅だれ）を献立。試食形式での地域連携カンファレンスは当院初の試みでしたが、ご参加いただいた方からは多くのお褒めの言葉をいただき、満足のいくカンファレンスが出来たのではないかと思います。

## 市民公開講座 in 健康福祉のつどい

### 【胃がんと大腸がん ～検診のすすめ～】

平成28年10月15日、高梁市主催の「健康福祉のつどい」に、がん事業の一環として市民公開講座のブースを設置させていただきました。

「胃がん」・「大腸がん」についての特徴や診断、治療方法から治療成績を解りやすく解説し、多くの方にご清聴いただきました。



- ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆
- 演者：清田 正之
- 高梁中央病院 外科医長
- 外科・消化器外科専門医
- がん治療認定医
- 消化器がん外科治療認定医

## 【特別コラム】

### 「がんの療養におけるリハビリテーションについて」

リハビリテーション科 科長 杉本さとみ



がんの療養では、がんそのものや治療により後遺症や副作用などによって、身体的・心理的な障害を受けます。今までどおりの生活をできるだけ維持し、自分らしく過ごせるよう、その障害に対して患者さんの回復力を高め、残っている能力を維持・向上させ、今までと変わらない生活を取り戻すことを目的としています。

患者さんの意思や希望を大事に、リハビリを展開していくことで、より良い効果が出ますので、スタッフには思いをしっかりと伝えていただきたいと思います。当院のリハビリテーション室はB館の5階にあり、窓が多く高梁市を一望できる明るいうリハビリ室です。来院の際にはお気軽にお立ち寄りください。

### 「地域ふれあい祭り with がん相談ブース」

地域医療連携室 室長 脇坂美香

平成28年11月20日、当院の地域ふれあい祭りにてがん相談ブースを初めて設けました。当日の朝は雨模様で天気も心配でしたが、始まる頃には天気にも恵まれ多くの方にご来場戴きました。相談センターではがんに関するパンフレットや書籍などのご案内をさせていただき、「がん検診受けなきゃなあ」という声もかけていただきながら、当日は「がん相談支援センター」のPRをはじめ、がん啓発活動を行うことができました。今後もこのような活動を続けていきたいと思っております。

## がん診療推進室よりお知らせ

○第3回がん診療推進室ボード開催のお知らせ

日時：平成29年2月開催予定

場所：高梁中央病院 B館4階 第2研修室

○第8回がんサロンたかはしのご案内

日時：平成29年3月25日（土）

場所：高梁中央病院 B館2階 健診センター

## ダイエットとがん予防 意外な共通点



習慣の改善で、がんのリスクは下げられます。



～編集後記～

新年あけましておめでとうございます。皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

今年の干支は「酉」です。ここで皆さん疑問に思われる方も居られるのではないかと思います。この「酉」とは何の種類の鳥のことを言っているのか解らないですよね。この「酉」とは「鶏(ニワトリ)」のことです。もともと鶏は今の食用がメインではなく、朝の時間を告げてくれる「時告げ鳥」として重宝されており、鶏が鳴くと太陽が昇ることから、太陽を迎えてくれる「神聖なもの」として存在していたそうです。

◆ 広域地図



◆ 周辺地図



医療法人 清梁会 高梁中央病院  
SEIRYO GROUP 見つめているのは命、未来。  
 〒716-0033 岡山県高梁市南町53番地  
 TEL: 0866-22-3636 (代表)  
<http://seiryokai.jp/takahashi/>

### 患者さま窓口

がん相談支援センター  
 直通TEL: 0866-56-3939  
 直通FAX: 0866-56-3166  
 E-mail: msw@seiryokai.jp